

## 化審法の優先評価化学物質の見直しについて

令和 8 年 1 月

厚生労働省

経済産業省

環境省

「化審法に基づく優先評価化学物質のリスク評価の基本的な考え方【改訂第 3 版】<sup>1</sup>」の 4. の（３）に基づき、次の条件に該当する場合には優先評価化学物質の取り消しに相当すると判断する。

（ア）優先度マトリックスにおける優先度が 3 年連続で「外」となる物質

（イ）過去 3 年間の優先度が「低」又は「外」で構成される物質（3 年連続「外」であるものを除く。）については、PRTR 情報及びモニタリングデータを活用し、スクリーニング評価における専門家による詳細評価の判断基準も参照して、以下の 2 つの条件を満たす物質

- ・過去 3 年間の PRTR 情報による優先度も「低」又は「外」で構成される

- ・過去 5 年間のモニタリングデータで、いずれの地点においても HQ 及び PEC/PNEC 比が小さい

（ウ）人健康影響と生態影響の両方が指定根拠の優先評価化学物質については、両方が上記

（ア）又は（イ）に該当する物質

本考え方にに基づき、今年度優先評価化学物質の指定を取り消す物質は別紙のとおり。優先評価化学物質の指定の取り消し後は、一般化学物質としてスクリーニング評価を実施する。

<sup>1</sup> 化審法に基づく優先評価化学物質のリスク評価の基本的な考え方【改訂第 3 版】

[https://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/kasinhou/files/information/ra/riskassess\\_kangaekata.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/files/information/ra/riskassess_kangaekata.pdf)

25 ・人健康影響の観点から（イ）に該当する物質

優先評価化学物質		有害性クラス					分解性考慮暴露クラス (化審法)			暴露クラス (PRTR)			優先度 (化審法)			優先度 (PRTR)			モニタリングデータ												備考	
																			大気モニタリング(R1～R5FY)						水質モニタリング(R1～R5FY)							
通し 番号	物質名称	優先として 指定することが 適当であると 判断した際の 有害性クラス	優先評価化学物 質の指定後に 更新された有害 性情報を用いた 有害性クラス	定量情報 有害性 クラス	変異原性 有害性 クラス	発がん性 有害性 クラス	優先として 指定することが 適当であると 判断した際の 暴露クラス	R3FY 排出 実績 ※2	R4FY 排出 実績 ※2	R5FY 排出 実績 ※2	R3FY 排出 実績	R4FY 排出 実績	R5FY 排出 実績	R3FY 排出 実績	R4FY 排出 実績	R5FY 排出 実績	R3FY 排出 実績	R4FY 排出 実績	R5FY 排出 実績	大気 モニタリング 調査名	大気 モニタリング 最大濃度 [μg/m3]	濃度範囲 [μg/m3]	検出地点数	測定地点数 (欠測除く)	最大HQ	水質 モニタリング 調査名	水質モニタリ ング最大濃 度 [μg/L]	濃度範囲 [μg/L]	検出地点数	測定地点数 (欠測除く)	最大HQ	
67	テレフタル酸ジメチル	2	4※1	4※1	外	-	3	4	5	5	5	5	5	低	低	低	低	低	低	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	要調査項目 (令和4年度)	<0.01	<0.01	0	20	<4.0×10 <sup>-6</sup>	

※1 優先評価化学物質への指定後、最新の有害性情報に基づきスクリーニング評価と同様に評価を実施した結果、有害性クラスが優先指定時から変更された。

※2 直近3年間の化審法届出情報（製造・輸入数量及び用途情報）に基づき暴露クラスの付与を行った。

27 （参考）人健康影響データ

優先評価化学物質		定量有害性情報					変異原性							発がん性
通し 番号	物質名称	最小有害性評価値 (D値) [mg/kg/day]	該当評価項目	NO(A)EL等 [mg/kg/day]	不確実 係数積 (UFs)	情報源	①Ames試験 (復帰突然 変異試験)	②in vitro ほ乳類染色 体異常試験	③その他in vitro試験	④in vivo 小核試験	⑤その他in vivo試験	⑥化審法変 異原分類	情報源	発がん性分類
67	テレフタル酸ジメチル	0.1	一般毒性	0.1		IRIS	陰性	陰性	MLA陰性、 小核陰性	陰性	マウス骨髄 CA陰陽性		SIDS, AU- NICNAS, 環境省リ スク評価, NTP-DB, 安衛法変異原性	情報なし